

参考資料

勤続年数計算の例

- 前職歴に、現在勤務している施設と同一法人及び異なる法人が運営する他の施設で
常勤の期間があった場合 [例 1](#)
- 前職歴に、非常勤の期間があった場合 [例 4](#)
- 現在勤務している施設の在職中又は前職歴において、無給の期間があった場合 [例 2](#)
- 現在勤務している施設で補助基準日において無給休職である場合 [例 4](#)
- 現在勤務している幼保連携型認定こども園が、移行前は保育所であった場合 [例 2](#)
- 現在勤務している幼保連携型認定こども園が、移行前は幼稚園であった場合 [例 3](#)
- 前職歴に幼稚園での在職期間があり、その幼稚園が補助基準日時点で
幼保連携型認定こども園に移行している場合 [例 5](#)
- 前職歴に幼稚園での在職期間があり、その幼稚園が補助基準日時点で
幼保連携型認定こども園に移行していない場合 [例 6](#)

- 期間ア：現在勤務している児童福祉施設における勤務期間
- 期間イ：現在勤務している法人と同一の法人が運営している措置施設における勤務期間
- 期間ウ：現在勤務している法人とは異なる法人が運営している措置施設における勤務期間

例 1

H31/04/01～《あ》保育所（法人《い》） **正規職員** 常勤 …………… 下記ア算入期間
 [前職歴]
 H28/09/11～H29/03/31 《う》保育所（公立） 非正規職員 **常勤** …………… 下記ウ算入期間
 ◎H28/09 は 15 日以上勤務あり
 H29/04/01～H31/03/31 《え》保育所（法人《い》） 正規職員 **常勤** …………… 下記イ算入期間

ア 勤続年数 1 年 0 月
 イ 勤続年数 2 年 0 月
 ウ 勤続年数 0 年 7 月

ア+イ+（ウ×1/3） = 勤続年数の通算 1 年 0 月 + 2 年 0 月 + （0 年 7 月×1/3）
 ≒ 3 年 2 月（月未満切り捨て） → 勤続年数区分 **I**（2 年以上 4 年未満）

例 2

R2/04/01～ 幼保連携型認定こども園《か》保育所（法人《き》） **正規職員** 常勤 …… 下記ア算入期間
 [前職歴]
 H25/04/01～HR2/03/31 《か》保育所（法人《き》） 正規職員 **常勤** …………… 下記イ算入期間
 無給休職あり（傷病療養）： H25/04/27～H25/06/03
 ◎H25/04、H25/06 は 15 日以上勤務あり

ア 勤続年数 0 年 0 月
 イ 勤続年数 6 年 11 月（無給休職 0 年 1 月）
 ウ 勤続年数 0 年 0 月

ア+イ+（ウ×1/3） = 勤続年数の通算 0 年 0 月 + 6 年 11 月 + （0 年 0 月×1/3）
 = 6 年 11 月 → 勤続年数区分 **H**（4 年以上 7 年未満）

例 3

R2/04/01～ 幼保連携型認定こども園《さ》幼稚園（法人《し》） 正規職員 常勤 …… 下記ア算入期間

[前職歴]

H30/04/01～R2/03/31 《さ》幼稚園（法人《し》） 正規職員 常勤 …………… 下記イ算入期間

ア 勤続年数 0年 0月

イ 勤続年数 2年 0月

ウ 勤続年数 0年 0月

$$\begin{aligned} \text{ア} + \text{イ} + (\text{ウ} \times 1/3) &= \text{勤続年数の通算 } 0\text{年}0\text{月} + 2\text{年}0\text{月} + (0\text{年}0\text{月} \times 1/3) \\ &= 2\text{年}0\text{月} \rightarrow \text{勤続年数区分 } \mathbf{I} \text{ (2年以上4年未満)} \end{aligned}$$

例 4

H30/04/01～ 《た》保育所（法人《ち》） 正規職員 常勤 …………… 下記ア算入期間

無給休職あり：（産休）R2/03/27～R2/07/25（育休）R2/07/26～R3/03/31 予定

◎R2/03は15日以上勤務あり

[前職歴]

H25/04/01～H28/03/31 《つ》保育所（法人《ち》） 非正規職員 常勤 …… 下記イ算入期間

H29/10/01～H30/03/31 《た》保育所（法人《ち》） 非正規職員 非常勤 …… 非常勤のため対象外

ア 勤続年数 2年 0月

イ 勤続年数 3年 0月

ウ 勤続年数 0年 0月

$$\begin{aligned} \text{ア} + \text{イ} + (\text{ウ} \times 1/3) &= \text{勤続年数の通算 } 2\text{年}0\text{月} + 3\text{年}0\text{月} + (0\text{年}0\text{月} \times 1/3) \\ &= 5\text{年}0\text{月} \rightarrow \text{勤続年数区分 } - \text{ (H31/04/01時点が無給休職のため)} \end{aligned}$$

例 5

H30/04/01～《な》保育所（法人《に》） **正規職員** 常勤 …………… 下記ア算入期間

[前職歴]

H28/04/01～H29/03/31 《ぬ》幼稚園（法人《ね》） 正規職員 **常勤** …………… 下記ウ算入期間

◎《ぬ》幼稚園は R2/04/01 時点で幼保連携型認定こども園《ぬ'》幼稚園（法人《ね》）に移行している

ア 勤続年数 2年 0月

イ 勤続年数 0年 0月

ウ 勤続年数 1年 0月

ア+イ+（ウ×1/3） = 勤続年数の通算 2年0月 + 0年0月 + （1年0月×1/3）
= 2年4月 → 勤続年数区分 **I**（2年以上4年未満）

例 6

H30/04/01～ 幼保連携型認定こども園《は》幼稚園（法人《ひ》） **正規職員** 常勤 …… 下記ア算入期間

[前職歴]

H28/04/01～H29/03/31 《ふ》幼稚園（法人《へ》） 正規職員 **常勤** …………… 施設が対象外

◎《ふ》幼稚園は H31/04/01 時点で新制度幼稚園《ふ'》幼稚園（法人《へ》）に移行している

ア 勤続年数 2年 0月

イ 勤続年数 0年 0月

ウ 勤続年数 0年 0月

ア+イ+（ウ×1/3） = 勤続年数の通算 2年0月 + 0年0月 + （0年0月×1/3）
= 2年0月 → 勤続年数区分 **I**（2年以上4年未満）